

第50号
平成26年6月1日

発行:美杉総合支所

担当:地域振興課
電話:272-8080

目次

WOOD JOB!～神去なあなあ日常～ 美杉の豊かな自然を全国に発信	1
WOOD JOB! 神去なあなあ日常 記念館オープン	2
WOOD JOB! 神去村青年団	2
三多気大洞山コースで 森林セラピーウォーク	3
御神火祭と高東山 セラピーウォーク	3
郷土芸能ふれあい フェスティバル「美杉 の郷ホール」で開催	4
郷土芸能ふれあい フェスティバル まちづくり推進連絡協 議会が「おもてなし」	4
子育てサークル「さら まめ」くるりんマー ケットからのお知らせ	5
食生活改善推進協議会 美杉支部の紹介	5
竹原診療所を 支える先生方の紹介	6
みすぎ夏まつり 納涼花火大会 (お知らせ)	7
蔵王公園 青葉まつりのご案内	7
津市スポーツ推進委員 委嘱式	7
<防災メモ> わが家の防災力 について点検を	7
お知らせ	8

全国ロードショー
WOOD JOB! (ウッジョブ!)～神去なあなあ日常～
美杉の豊かな自然を全国に発信

映し出される風景は、日ごろ見慣れた山や川。登場する神去村住民の多くは、日ごろつきあいを深め合っている美杉の人々。昨年、美杉で撮影された映画、「WOOD JOB!～神去なあなあ日常～」の全国ロードショーが始まりました。



主人公の勇気が初めて林業の講習を受けた校舎は、三重大学平倉演習林。勇気が愛した直紀が教師を勤める小学校は、旧多気保育園。おにぎりを食べた川のほとりは、日神の小滝。こんな風景が全国の観客の目にどのように印象付けられるのかを考えながら、見慣れた風景、懐かしい風景に引き込まれていきます。



ひい爺さんが植えていってくれた木を伐る場面で、中村林業のご主人はこう言います。「この木を全部伐採してしまったら、子や孫の代には何も残らなくなる。伐ったところには苗を植え、次の世代に残していく。自分がした植林の結果が出るのは、俺らが死んだ後のことだ」と。この美杉も、先祖が残していってくれた木を伐り、子孫のために苗を植えて、長い歴史を刻んできたのだと思います。

美杉を全く知らない観客がこの映画で美杉を知るのは、映画の最後に出てくる字幕の「協力」、「津市美杉町のみなさん」だけしかありません。単なる全国の林業振興キャンペーンの映画に終わらせるのではなく、美杉の情報発信と地域振興につなげて

いかなければなりません。この映画ロケに協力された美杉地域の住民のみなさんの中には、映画の上映を機に美杉の情報発信をしようという動きがあるようですが、この動きを行政との協働による活動にまで高め、森林セラピー



や伊勢本街道など、全国に浸透しつつある観光資源の中にとり込んで、息の長い情報発信をしていくことが望まれます。



Photo by ©2014
「WOOD JOB!～神去なあなあ日常～
製作委員会」

WOOD JOB !

神去なあなあ日常記念館オープン ～記念式典を開催～

「WOOD JOB! ～神去なあなあ日常～」のロケ地美杉を全国に情報発信しようと、道の駅美杉に隣接する木材加工施設に記念館がオープンし、5月2日(金)に記念式典が開催されました。

この記念館は「みえ森と緑の県民税市町交付金」を活用して行われている「津市森林・木材利用促進フェア」の展示施設として開設されたもので、式典では同フェア実行委員会の青木健治会長と前葉



市長の主催者挨拶などの後、テープカットならぬ「丸太カット」が行われました。

式典には、矢口史靖監督も東京から駆けつけられて、集まった大勢の皆さんを前に美杉でのロケ中のエピソードなどを話されました。監督は「今回のロケで一番残念だったのは、名松線が止まっていたこと。やがて復活すると聞いており、こんなきれいなところを走る名松線に是非乗ってみたい」と、名松線への期待も語られました。



この記念館は、8月末までの期間限定で、毎週の土・日曜と祝日に開館されています。



「WOOD JOB! 神去村青年団」

「WOOD JOB! 神去村青年団」は、矢口監督直々に命名いただいた公認団体です。映画のPRと美杉町の活性化をテーマに活動しています。現在団員は約70人で、映画公開前までは各種イベントに参加させていただいてビラ配りをしたり、イオンモール津では1日PRイベントを開催させていただき、映画のPRに貢献しました。現在では、道の駅美杉の隣で「WOOD JOB! 記念館」の案内係に加え、6月22日から始まるロケ地ツアー(8月末まで全15回)のガイドもさせていただく予定です。

5月10日に映画も公開され、今後美杉町により多くのお客様に来ていただくべく躍起になっております。この映画が全国的に認知され、ロケ地である美杉町に興味を持っていただき、林業に就業する人や美杉町に移住する人が増え、津市美杉町がもっと元気になることが私たち「WOOD JOB! 神去村青年団」の願いです。

[事務局 中川 穰]

問い合わせ ☎ 272-1101 (美杉リゾート)



企業・団体も、社員、従業員のストレス解消に向け、セラピーロードの活用を始めています。

☆☆百五銀行従業員組合主催☆☆ ～森林セラピーロード三多気大洞山コースで森林セラピーウォーク～



〔寄稿〕 森林セラピーに参加して

百五銀行従業員組合 書記長 中場 啓介

4月27日（日）に当従業員組合の企画で、美杉森林セラピーを実施しました。昨年に引き続き2回目の開催で、今回は「三多気大洞山コース」をウォーキングしました。

昨年に引き続き開催した趣旨としては、「ウォーキングすることで健康増進につなげてほしい」、「地元三重にもすばらしい自然に満ちたコースがあることを知ってほしい」、「参加者間の交流を深めてほしい」の以上3点がありました。

60人の募集定員に対して71人の参加者が集まり、本企画に対する期待や健康増進・癒し等へのニーズは非常に高いことがあらためてわかりました。

「三多気大洞山コース」は、昨年の「日神西浦コース」に比べると難易度は高く、相応の体力が必要であると感じましたが、木々の間から差し込む太陽や鳥のさえずり、溪流のせせらぎにも癒されながら、なんとか参加者全員が大洞山雌岳山頂にたどり着くことができました。ハードな1日でしたが、ウォーキングしながら自然を満喫したことは、大変有意義な時間でありました。

後日、当従業員組合内でおこなった参加者アンケートにも「他のコースにも挑戦してみたい」、「職場のメンバーとのコミュニケーションを図る良い機会であった」、「家族にも同じ景色を見せたいので、今度は家族で来ます！」などのコメントが記載されており、開催趣旨は達成できたのではないかと感じております。

（寄稿）津市森林セラピー基地運営協議会

君ヶ野拠点部会長 瀧川隆雄

高東山御神火祭と高東山セラピーウォーク

4月20日（日）、60人が県外、県内各地から参加されました。朝早くから携帯が鳴り、「こちらは雨が降っているが予定通り実施されますか」という問い合わせが多く寄せられました。

しかし、実施する旨を伝えると「では伺います。」という返事でキャンセルがなかったことに驚きました。

霧雨の中での御神火祭・ウォークになってしまいましたが、多くの方から「護摩木に願いを書けてよかった。」、「火渡りがよかった。」、「あつという間だったが、お餅やお菓子が拾えておもしろかった。」、「一人ではとても行けなところに行けてよかった。」と喜びの声が寄せられました。

高東山コースが初めてという方も半数ほどみえて、新鮮にとらえていただきました。「健脚コースだがちょうどよかった。」という感想が一番多かったのですが、その反面、「大変疲れた」という方も10人ほどみえました。

また、今回スタッフがAEDを背負って登っていたことに対して、「強く感動した」という感想が後日届けられました。私たちもこの感想を聞くまで実感しておりませんでした。今後はイベント実施にあたり、欠かせないアイテムとしてAEDとその使い方の習得を徹底したいと思いました。

君ヶ野拠点部会主催のセラピーウォークは、今年で4年目を迎えました。春・秋の「高東山コース」、「湖畔コース」だけでなく、先月号（美杉だより49号）でご紹介した歴史ウォークも織り交ぜて、地域と一体となったイベントを目指していきたいと思っております。



郷土芸能ふれあいフェスティバル

津市美杉総合文化センター「美杉の郷ホール」で開催

4月27日(日)、オープンしたばかりの美杉の郷ホールにおいて、「郷土芸能ふれあいフェスティバル～食と郷土芸能の協演～」が開かれ、地域内外からのたくさんの観客で賑わいました。

会場は、常設の客席だけでは収容しきれず、常設の客席の前に急ぎょ4列の椅子が用意されましたが、それでも立ち見が出るような盛況で、市内各地から参加された団体が演じる郷土芸能に見入っていました。

オープニングでは、美杉自治会連合会の境敦史会長が挨拶にたち、「市内各地からたくさんの皆さんにお越しいただき、心から歓迎



いたします。外では地域の皆さんがおもてなしをさせていただきますので、郷土芸能で心を満たし、美杉の振る舞いでお腹を満たしてってください」と、歓迎のことばを述べられました。

郷土芸能の発表には、美杉舞踏クラブ、わいわい踊ろう会、鳳牙、やっば美杉、丹生俣神楽保存会、美杉連山のろし太鼓保存会の方々も参加され、満員の会場から、盛大な拍手が送られていました。

郷土芸能ふれあいフェスティバル

美杉地域まちづくり推進連絡協議会が「おもてなし」

この日の郷土芸能フェスティバルに市内各地から参加される団体の方々、地域内外から訪れていただく観客の方々をおもてなししようと、美杉地域まちづくり推進連絡協議会(今井幹雄会長)の皆さんは早くから協議を進め、前日から準備をして、当日は美杉地域住民の底力をアピールしました。



美杉総合文化センターの駐車場には協議会のテントが張られ、美杉振る舞い鍋、太郎生地域づくり協議会と美杉地域新食材育成活性化推進協議会が中心に準備したおにぎり、八知地区活性化協議会がその場でついたお餅が美杉を訪れた多くの皆さんに振舞われました。これらの振る舞いは、美杉地域まちづくり推進連絡協議会に参加する11の団体が力を合わせて準備されたもので、真心のこもった美杉地域の「おもてなし」に長蛇の列ができていました。



市内本町から訪れたという女性は、「こんな雄大な郷土芸能を見せていただいたうえに、こんな美味しい美杉の料理をいただけるとは思いもよりませんでした。感激です」と、興奮した声で話しかけてくださいました。

美杉地域の住民の方々からの歓迎の思いが、この日美杉を訪れた多くの皆さんには十分に伝わったことでしょう。

子育てサークル そらまめ からお知らせ

くるりんマーケット ~不用品大募集!~

子ども・ママ用の不用品無料交換会を開催します。提供だけ、引き取りだけでもOKです。

日時：6月25日(水)～27日(金) 8:30～17:00 (27日は13:00まで)

場所：美杉総合文化センターロビー

募集内容：★ベビー～子ども用(160cmまで)の服(卒園・入学・卒業式などの

セレモニースーツも大歓迎!）、靴、長靴

★ママ用の服、授乳服、マタニティ用品

★絵本

★チャイルドシート・ジュニアシート

★三輪車、自転車、乗り物遊具

★ベビーカー、すべり台付遊具

★ベビーベッド

事前に要相談

洗濯済みで
状態が良いもの
をお願いします!



※不用品は期間中8:30～12:00までに美杉保健センターへお持ち下さい。難しい場合は事前にご相談下さい。

※引き取りがない場合は持ち帰りになる場合があります。予めご了承ください。

問い合わせ 美杉保健センター ☎272-8089

こんにちは 食生活改善推進協議会 美杉支部 です

楽しい仲間募集中!

私たちは、食生活や健康づくりについて学び、料理を通じて食生活の大切さをお伝えしているボランティアグループです。様々な活動を通して地域のみなさんの健康づくりを応援しています。

今回は、「夏の野菜でからだイキイキ! 簡単レシピ」を紹介します。

夏



夏野菜のシャキシャキサラダ

新玉ねぎ、きゅうり、みょうがを千切りにし、オリーブオイル・ポッカレモンでドレッシングを作るだけ!

レモンの香りと酸味で食欲アップ☆

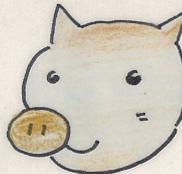


ほうれん草のシューマイ

豚肉とたっぷりのゆでたほうれん草をシューマイの皮で包んで蒸し、さっぱりとポン酢をつけて♪

夏バテ対策にも!

新じゃが
新玉ねぎ・みょうが
破竹・トマト
きゅうり・ほうれん草



新じゃがとベーコンのきんぴら

千切りにしたじゃがいもをベーコン、じゃがいもの順で炒め、塩・コショウを少々、香り付けに醤油を少量!

ベーコンの塩味が効いています♪



問い合わせ 美杉保健センター

☎272-8089

津市国民健康保険

竹原診療所を支える先生方(Ⅱ)

2月号で竹原診療所の先生方をご紹介しましたが、この4月に先生の異動がありましたので、改めて、新しく着任していただいた先生お二人をご紹介させていただきます。

竹田 啓 (たけだ ひろむ) 先生



津市で生まれ育ち、岐阜大学で6年間医学を学ばれました。卒業後いったん神奈川県で医療に携わり、平成21年に三重県に。三重大学病院での1年の勤務の後、途中の

9箇月間に亀山や名張での勤務があったものの、平成22年からの5年間、一志病院に勤務されています。

美杉の印象をお尋ねしたところ、「祖父母が竹原に住んでいたのだから竹原のことは知っていたが、こんなに広い地域だとは思っていませんでした」とのことでした。美杉の地域医療に関しては、「医師が地域に出向くのか、医療機関までの交通アクセスを充実させるのかはともかく、

下之川地区や八幡地区のような高齢化率が高い地域を重点にして考えていかなければならないのではないかとおっしゃいます。

「一志病院や竹原診療所に来ていただく人以外は、余り家庭医療ということを理解していただけていないようだ。すぐに専門医に診てもらいたいと思われる傾向があるようだが、先ず体調を総合的に診察する家庭医療を受診して欲しい。一志病院や竹原診療所をふれあいの場所として活用していただき、病院の職員に対しては友人感覚で、なんでも相談して欲しい。美杉と白山という医療環境の恵まれない地域で、全国の見本になるような家庭医療、地域医療の先進事例をつくりたい。家庭医療が地域の医療を支えているのだと思ってもらえる取組みができれば大変嬉しい」と、家庭医療への思いを語ってくださいました。

[毎週火曜日の担当]

矢部 千鶴 (やべ ちづる) 先生

子どもの頃は長野県、中学・高校時代は埼玉県で育ち、信州大学で6年間医学を学ばれました。「過疎地域で、優れたかかりつけ医として医療がしたかった」のだそうで、信州もこの条件に合っていたのですが、医師としての研修の前に三重大学に家庭医療の講座があることを知り、三重大学医学部の竹村洋典教授に師事し、三重県で6年間の研修を終えられました。

研修終了後も三重県に残り、一志病院に勤務されている理由を尋ねると、「竹村先生をはじめ、三重県内のたくさんの先生にもお世話になり、一志病院の患者さんにも随分励まされ、育てていただいた。研修のために何回も一志病院を抜けさせてもらったときにも、『しっかり勉強しておいで』と励ましていただいた。8年前に初めて一志病院で診察した患者さんに先日会

ったときには、『よく帰ってきてくれたな』と声をかけていただいた。こんな優しい人たちが住む美杉や白山で、地域の人たちのお役に立てれば嬉しい」と、満面の笑みで答えてくださいました。「住民の皆さんとも地域医療について話し合い、住民が医療機関に求めるものと現実との差をどう埋めていくのかをいっしょに考えていければ」とのことでした。

先生は、先月号でご紹介した「子育てサークル『そらまめ』」の活動にも深く関わっていただいているようで、地域医療、家庭医療にかける熱い思いばかりでなく、美杉地域の子育て環境についても熱く語ってくださいました。

[毎週木曜日の担当]



第26回 みすぎ夏まつり納涼花火大会

日時 8月9日(土) 18時30分～21時00分 荒天順延
 場所 津市美杉町八知5800番地 津市立美杉中学校グラウンド
 内容 美杉連山のろし太鼓・子ども盆踊り・よさこいソーラン演舞・花火・バザー
 美杉の花火は、山々に響く大音響に圧倒され、迫力満点。

若者が火の粉をかぶる手筒花火も勇壮です。

お問い合わせ先 みすぎ夏まつり実行委員会(美杉総合支所地域振興課内) ☎272-8085

蔵王公園青葉まつりのご案内

日時 6月1日(日)雨天中止
 集合場所 太郎生多目的集会所前
 集合時刻 10時00分から
 内容 蔵王公園までの散策、宝探し
 ビンゴゲーム、蔵王鍋 など

問い合わせ:太郎生出張所(☎273-0222)

※ 雨天時の実施有無の確認は、当日8時30分から9時30分まで太郎生多目的集会所
 (☎273-0074)へ 直接お問い合わせ願います。



津市スポーツ推進委員委嘱式

平成26年度と27年度の津市スポーツ推進委員さんが決まり、4月17日(木)に本庁舎で市長から委嘱状が交付されました。任期は2年間で市が開催する大会等への協力、各地区のスポーツ事業への運営協力等でご活躍していただきます。2年間よろしくお祈りします。

スポーツ推進委員名簿 (敬称略)

大野尚樹 (竹原地区) ・ 眞伏瞳 (八知地区)
 中原正 (太郎生地区) ・ 栢森智之 (八幡地区)
 松本忠靖 (伊勢地地区)
 結城光美 (多気地区)
 下出敏樹 (下之川地区)



<防災メモ>

わが家の防災力について点検を

下記の□にチェックを入れて、点検をしてみましょう。

- 防災について家族で話をしている。
- 被災時の家族の対応を具体的に考えている。
- 避難所までの避難経路を決めている。
- 家族が離れ離れになったときの連絡方法を決めている。
- 非常持出品・備蓄品を準備している。

いかがでしょうか？出来ていますか？出来ていなくても、そういった意識を持つ事が大切ですので、普段から心がけて下さい。

6月健康相談

下之川地域住民センターで血圧測定や尿検査等の健康相談を無料で実施しています。是非ご利用ください。

日時 6日(金)・20日(金) 9時30分～12時30分

場所 下之川地域住民センター

問い合わせ 相談時のみ ☎276-0333

相談日以外 ☎272-8084 (美杉総合支所市民福祉課)

三重県立一志病院健康教室

入場無料 申し込みは不要です。

前期第3回 『今日から実践！転ばない足元づくり』

講師： 三村 直樹 (一志病院理学療法士)

日時 6月10日(火) 13時～14時 場所 一志病院管理棟2階会議室

問い合わせ 三重県立一志病院 外来 津市白山町南家城616

☎262-0600 (内線110) FAX262-3264 電子メールihos@pref.mie.jp

高齢者のための福祉サービス

市民福祉課

津市紙おむつ等給付事業

在宅において介護が必要で、失禁状態等のためおむつが必要な65歳以上の方に紙おむつ等を給付する事業です。

月1回、紙おむつ等(テープタイプ、パンツタイプ、尿取りパット等)を委託業者よりご自宅にお届けします。

申請方法等、詳しくは、市民福祉課(☎272-8084)までお問い合わせください。

～森もり元気になろに！美杉～ (健康づくり推進員) からのお知らせ

6月4日は「むし歯予防の日」、4日～10日は「歯と口の健康週間」です

～歯と口は 健康・元気の 源だ～

私ができること・心がけること

いつまでも丈夫で健康な歯を保つことは健康で豊かな生活につながります。むし歯と歯周病を予防して、生涯自分の歯でおいしく食べるために歯と口をよい環境に保ちましょう。

☐食後の歯みがきを習慣にします
☐定期的に歯科健診を受けます
☐ゆっくりよくかんで食事をします
☐症状があれば早めにかかりつけ医に相談します

が多いほど健康的な暮らしができますよ！



【電話番号】美杉総合支所

地域振興課 059(272)8080・8082・8085

市民福祉課 059(272)8083・8084

※主な電話番号を記載しましたが、その他の電話番号などは、電話帳でお調べいただくか、美杉総合支所へお問い合わせください。

行政相談・人権相談

日時：6月2日(月) 13時30分～

場所：グリーンハウス美杉(美杉町八知)